

はばたき

上中学校図書館通信
2021年10月号(2)
学校司書 松石かおる

(10/8～)

分類	書名	著者	内容
0:総記	未来のきみを変える読書術	吉野一徳	難題にもひるまない最強の頭と目を持つために
	クイズでわかる世界まるごと大百科	ドーリング・キンダスリー社編/林良博監修	クイズに挑戦しながら幅広い教養が身についていく！
1:哲学	だれもが直面することだけど人には言えない中学生の悩みごと	高濱正伸/大塚剛史	ぼくが伝えたいこと キミに考えてもらいたいこと
	「後回し」にしない技術 「すぐやる人」になる20の方法	イ・ミンギユ/吉川南訳	人生でもっとも破壊的な単語は「あとで」であるー
3:社会科学	100年無敵の勉強法	鎌田浩毅	誰にもじゃまされない人生をつかむために
	なぜ世界を知るべきなのか	池上彰	世界は「あなたと違う視点」であふれてる
	塾へ行かなくても成績が超アップ！ 自宅学習の強化書	葉一	勉強について聞きたいこと、誤解されがちなことへの答えがほぼ載ってる、親子で読みたい”勉強法”の百科事典
4:自然科学	きみの体は何者か	伊藤亜紗	体の声に耳をすませば、いまよりきっときみは体が好きになる。
	深掘り！ 中学数学 教科書に書かれていない数学の話	坂間千秋	学校の授業では素通りしてしまう内容や「これはルール」の一言で片付けられる事項について、その理由をじっくり考えてみよう
	博士の愛したジミな昆虫	金子修治/鈴木紀之/安田弘法編	研究のワクワクとジミな虫たちのびっくり生態！
	VAN LIFE YOUR HOME ON THE ROAD	フォスター・ハンティントン	住み慣れた場所を離れ、自由を求めて「路上」へ
5:家庭	銀座で50年続く予約2年待ちの料理教室 一生使えるレシピ	中村奈津子	この1冊でおもてなしから、おやつまで全92品！
8:言語	「言いたいこと」から引ける慣用語・ことわざ・四字熟語辞典	西谷裕子編	伝えたい内容・意味からピッタリな表現を探せて文章作成からスピーチまでさまざまな場面で活躍！！
9:文学	あの夏が飽和する	カンザキイオリ	命をかけたひと夏の事件を描く、青春サスペンスの傑作
	車夫3 雨晴れ	いとうみく	怖いのは失うことじゃない 本当に怖いのは大切なものを見失うことだ
	あなたにオススメの	本谷有希子	依存症多発時代にどっぷり浸かる人たちへー
	意味がわかるとゾクゾクする超短編小説 54字の物語 怪	氏田雄介	SNSで話題の『54字の物語』 著者書き下ろしの「怖いお話」を90話収録
	意味がわかるとゾクゾクする超短編小説 55字の物語 参	氏田雄介編	「54字の文学賞」に寄せられた9000作を超える投稿作の中から、特にゾクゾクする傑作を厳選して収録。氏田さんの作品も掲載！
	金の角持つ子どもたち	藤岡陽子	金の角。それは、未来を指し示す希望の光。
	女のいない男たち	村上春樹	映画「ドライブ・マイ・カー」の短編が収録された短編集

10月に入り、急に寒くなりましたね。みなさん、体調は大丈夫ですか？

10月27日(水)から11月9日(火)は、読書週間です。

《読書週間ってなに？》

まだ第二次世界大戦の傷痕が残る1947(昭和22)年、「**読書の力によって平和な文化国家を作ろう**」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関が協力して、第1回『読書週間』が開催されました。その時の反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間が**10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)**と定められ、この運動は全国に広がっていきました。
(公益社団法人読書推進運動協議会ホームページより抜粋)

今年度の標語は、「最後の頁を閉じた 違う私があった」です。1冊の本を読み終えた時、その本を読む前の自分にはなかった考えや思いが、新しい自分を作り上げてくれるような経験を、ぜひみなさんにしてもらいたいと思っています。また、11/1～11/12まで、1年生の読書POP展示会も開催しています。そちらの作品も、見に来てください。

分類	書名	著者	内容
0:総記	美しい未来をつくるひとのための15のはなし	祇園景子	たしかな答えがないから、未来を考えるのはおもしろい。大学の先生らによる、未来へのヒントが詰まった1冊
1:哲学	ミライの武器 「夢中になれる」を見つける授業	吉藤オリイ(ロボット開発者)	正解がない時代で自分の”弱み”を生かすコツ
3:社会科学	おうち避難のためのマンガ防災図鑑	草野かおる	いざという時、簡単にマネできるテクニックが満載。この本が一つの「備え」です！
	世界で学ぶ、働くことは生きること	生田博子編者	2016年から開講する九州大学の人気講義「世界が仕事場」を書籍化したもの。今の自分の枠を超えて一歩前へ刻む勇気をくれる。
5:工業	建築家になりたい君へ	隈研吾	建築物は大きいけれど、その仕事は小さなことの積み重ねでできている。
	まいにちのエコバッグ	青木恵理子	お気に入りの布で自分だけのバッグを作るのはきっと楽しいはず！さあエコバッグ作りを始めてみませんか？
	季節を愉しむ手づくり石けん	うた(石けん教室「うたたね」)	はじめてでも簡単！おうちでできる小さくてかわいいナチュラルソープ
6:産業	ペットボトルからはじめる水耕栽培とプランター菜園	はたあきひろ	NHKテレビ講師はたさんが教える！おとなも子どもも楽しめるアイデア満載BOOK
8:言語	一字違いの語彙力	山口謡司	どこか違和感のあるその言葉、大丈夫！？
9:文学	ラセン 透明な螺旋	東野圭吾	愛する人を守ることは罪なのか。シリーズ最大の秘密が明かされる。

(10/13～)

分類	書名	著者	内容
0:総記	極アウトプット 「伝える力」で人生が決まる	樺沢紫苑	アウトプット力はあなたの人生の最強の武器になる！
1:哲学	14歳の教室 どう読み どう生きるか	若松英輔	答えは誰かがくれるものじゃない。自分で見つけるものなんだ。
2:歴史	太平洋戦争への道 1931-1941	半藤一利/加藤陽子/保阪正康	満州事変から真珠湾攻撃へ。昭和日本が犯した「最大の失敗」を検証する。
3:社会科学	親の期待に応えなくていい	鴻上尚史	何が幸せか決めるのは親ではなくあなた自身
	ドラゴン桜とFFS理論が教えてくれるあなたが伸びる学び型	古野俊幸	「どうして努力できないの？」それは自分の個性に合わせた学びの型を使ってないからかもしれません。
4:自然科学	学校では教えてくれない自分を休ませる方法	井上祐紀	休むことは悪でも負けでもありません
	星空教室 秋の星座	藤井旭	秋に見える星や星座をやさしく解説
5:工業	隈研吾 はじまりの物語 ゆすはらが教えてくれたこと	語り:隈研吾/写真:瀧本幹也	梶原(ゆすはら)に出合って、僕は生まれ変わった。
	未来をつくる仕事図鑑 1楽しい世界をつくる	志村俊幸/編集	この先、未来の作り手になるみなさん。未来をつくる、すてきな仕事をこの本で見つけてみませんか。
7:芸術	いつでも君のそばにいる 小さなちいさな優しい世界	リト@葉っぱ切り絵	見て、読んで、幸せな気持ちになれる絵本みたいな切り絵作品集
9:文学	ぼくがぼくであること	山中恒	〇月×日ぼくにはもうひとつ帰る家があった
	82年生まれ、キム・ジョン	チョ・ナムジュ	1982年に韓国で生まれた女の子に一番多い名前を持つ「キム・ジョン」氏の半生から浮かび上がってくる、何世代にもわたって女性たちが心に閉じ込めてきた思いとは—
	護られなかった者たちへ	中山七里	生活保護受給の過程、そこにたどり着けない人々…困窮するということの現実が突き刺さる。

オススメの本

『ミライの武器』「夢中になれる」を見つける授業 著者 吉藤オリイ

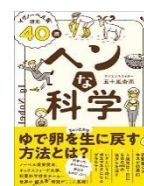


分身ロボット・OriHime(オリヒメ)を生み出したロボット開発者・吉藤オリイ氏が次世代に向けて「これからの時代に知っておくべき考え方」を伝えた1冊。著者の吉藤氏は、もともと数学も物理もできない“ひきこもり”の子もだった。ところがあるとき自分が夢中になれるものを見つけ、その活かし方に気づき、素晴らしい人生を手に入れたと言う。彼が、これまでどんな経験を積み、どんな気づきをしてきたのか、わかりやすく紹介している。

(10/20～)

分類	書名	著者	内容
0:総記	図解学問のすすめ カラリと晴れた生き方をしよう	齋藤孝	福澤諭吉の精神と気概が、2020年代の「リアル」を打ち払う
1:哲学	10代の「めんどい」が楽になる本	内田和俊	10代の「心のざわざわ」には対処法がある。
3:社会科学	10代から知っておきたい あなたを閉じこめる「ずるい言葉」	森山至貴	差別を考える社会学者が、「ずるい言葉」に言いくるめられないための手がかりを伝授
	武器ではなく命の水をおくりたい中村哲医師の生き方	宮田律	日本が本当にすべきなのは、人間に対する支援を人間が行うことです。
4:自然科学	星の王子さまの天文ノート	縣秀彦編著	『星の王子さま』を通して知る一番やさしい宇宙入門書。
	ヘンな科学 “イグノーベル賞”研究40講	五十嵐杏南	ゆで卵をちょっとだけ生に戻す方法とは？世界の笑える研究がここに集結！
5:工業・家庭	未来をつくる仕事図鑑 2安心できる日常をつくる	志村俊幸/編集	未来の社会科見学に行ってみよう
	文房具にまつわる言葉をイラストよ豆知識でカリカリと読み解く文房具語辞典	高畑正幸	文具王20年の著者が、自分の知識を再確認し整理整頓して、ある意味自分の半生をまとめ直した本
	夜も食べたい食堂あさごはんのレシピ	中井エリカ	野菜がおいしすぎる簡単！ヘルシーレシピ146
9:文学	ひきなみ	千早茜	私たち、ずっと一緒だと思っていたのに…。彼女は脱獄犯の男と、島から消えた。
	雨夜の星たち	寺地はるな	できないことは、やりません。やりたくないことも、やりません。他人に興味を持たない長所を見込まれ、三葉はお見合い代行業にスカウトされる。
	本が紡いだ五つの奇跡	森川明夫	編集者・作家・装丁家・書店員・読者 崖っぷちの5人は、ある1冊の本にめぐりあう。
	私を月に連れてって	鈴木りか	現役女子高生作家が鮮やかに紡ぐ人間賛歌！
	ロマンシェ	原田マハ	主人公の美智之輔は私自身、そしてあなた自身。彼と一緒に、いっぱい笑って、いっぱい泣いてください。

『ヘンな科学 “イグノーベル賞”研究 40 講』 著者 五十嵐杏南



人々を笑わせ、そして考えさせた研究に与えられる賞。1991年創設。「裏ノーベル賞」、「ノーベル賞のパロディー」とも言われる。受賞部門は開催年によって異なるが、なぜか日本人は受賞の常連。2020年を含めて、14年連続で受賞している。本書では、比較的最近のものに焦点を当てて紹介している。笑った後、何を考えさせられるかは読者のみなさん次第。さあ、自由過ぎる研究の世界へようこそ！

